

Belcea Quartet



様々な文化的背景に裏打ちされたダイナミックで自由な音楽解釈を持つ現代最高峰のクアルテット

© Marco Borggreve

クアルテットの饗宴2018

ベルチャ弦楽四重奏団

PROGRAM

モーツァルト

弦楽四重奏曲第22番 変ロ長調 KV589
「プロシャ王 第2番」

Wolfgang Amadeus Mozart
String Quartet No. 22 in B-flat major, KV 589

バルトーク

弦楽四重奏曲第6番 Sz.114 BB119

Béla Bartók
String Quartet No. 6, Sz.114 BB 119

メンデルスゾーン

弦楽四重奏曲第6番 ヘ短調 Op.80

Felix Mendelssohn
String Quartet No. 6 in F minor, Op. 80

2019

2/1 金 19時開演

19:00 on 1st February, 2019, at Kioi Hall



紀尾井ホール

料金
(全席指定)

S:6,500円 A:4,000円 学生 A:2,000円
ペア S:12,000円 紀尾井友の会 ペア S:11,500円

発売日

紀尾井友の会・定期会員優先発売 6月6日 水
一般発売 6月9日 土

チケット申込み

- 紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>
- 紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 受付時間10時~18時・日祝休
- チケットぴあ <http://t.pia.jp> [Pコード:110-822] ●イープラス <http://eplus.jp>
- ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com> [Lコード:34154]

※料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。
※ペアS席は紀尾井ホールチケットセンターおよび紀尾井ホールウェブチケットのみで取扱います。
※学生A席は紀尾井ホールチケットセンター(電話)のみで取扱います。
※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。
※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。
※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
※スペースに限りがありますので、早いすでご来場の方は事前に必ずご相談ください。

しんにってつすみきん
主催：公益財団法人 新日鉄住金文化財団

ベルチャ弦楽四重奏団

現代最高峰のクアルテットとしてアルテミス・カルテットと並び、活動するベルチャ四重奏団。絶対王者、アルバン・ベルク四重奏団の薫陶を受けた彼らは、名門ロンドンのウィグモアホールのレジデント・カルテットを務め、早くからEMIとの専属契約のもと多くのCDを制作するなど、他の追随を許さない活動を続けています。2010年の紀尾井ホール公演では、多くの観客や評論家を唸らせた名演が話題となりました。落ち着いた気品と格調の高さを感じるモーツァルトの「プロシャ王第2番」、ナチスの侵攻により祖国を追われ、その別離を作品に託したバルトークの第6番、激しい感情をむき出しにして劇的な世界を表現したメンデルスゾーンの第6番、いずれも大作曲家たち最晩年の作品を揃えて再び登場します。



© Marco Borggreve

ベルチャ四重奏団 BELCEA QUARTET *

コリーナ・ベルチャ(ヴァイオリン)

アクセル・シャハー(ヴァイオリン)

クシシュトフ・ホジェルスキー(ヴィオラ)

アントワヌ・レデルラン(チェロ)

“この音楽を駆り立てている衝動は、自由への憧れや、自分自身の限界を広げて真実を得ることなど、抑えきれない欲望の中に存在する”。ベートーヴェンの弦楽四重奏曲全集の録音に際し、そのライナーノーツにベルチャ四重奏団は自身の音楽哲学をこのように語っている。

伝統のみに捉われず、様々な文化を背景にダイナミックで自由に演奏するベルチャ四重奏団は、1994年、ルーマニアのコリーナ・ベルチャ(ヴァイオリン)、ポーランドのクシシュトフ・ホジェルスキー(ヴィオラ)、その他2人と共に英国王立音楽大学で結成された。このそれぞれ母国が異なる4人のアンサンブルは、歴史あるアマデウス四重奏団やアルバン・ベルク四重奏団に師事する。その後、フランスのアクセル・シャハー(ヴァイオリン)とアントワヌ・レデルラン(チェロ)が加わり、その多様性を共通の音楽言語へ調和させていった。

この多様性が幅広いレパートリーを可能にしており、古典派やロマン派の曲目を得意とする一方で、多くの現代作品の世界初演も行っている。これまでに、マーク＝アンソニー・タネジの「ねじれたバラードとねじれたブルース」(2010)や「挫創」(2014)のほか、トーマス・ラルヒャーの「明晰夢」(2015)、ペンデレツキの弦楽四重奏曲第4番(2016)などを初演している。こうした音楽への自由なアプローチは、主要なレパートリーでも独特でエレガントかつ洗練された解釈に繋がっていく。定期的に、ピョートル・アンドル

シェフスキ、ティル・フェルナー、ヴァレンティン・エルベン、アントワン・タメスティ等と共演している。

ベルチャ四重奏団は、ベルリンのピエール・ブーレーズ・ザールの2017/18シーズンにおけるアーティスト・イン・レジデンスとして活躍しており、2010年からはアルテミス・カルテットと共にウィーン・コンツェルトハウスのレジデンス・アンサンブルを務めている。近年はプロジェクト「ベルチャ・カルテット・トラスト」を立ち上げ、若い弦楽四重奏団に指導を行うほか、時代をリードする優れた作曲家への委嘱をサポートしている。

EMIレーベルと長きにわたり専属契約を結び、2001年のデビューCD「ドビュッシー、ラヴェル、デュティユー：弦楽四重奏曲集」でグラモフォン賞を受賞。ブリテンとバルトークの弦楽四重奏曲全集のほか、シューベルト、ブラームス、モーツァルト、ドビュッシー、ラヴェル、デュティユーの作品をリリースした。その後も名盤を数々リリースしており、「ベートーヴェン：弦楽四重奏曲全集」(2013年、ジグザグ・テリトワール)と「シェーンベルク、ベルク&ヴェーバー：室内楽曲集」(2015年、アルファ)はエコー・クラシック賞を受賞した。また、「ブラームス：弦楽四重奏曲全集」(2016年、マーキュリー)はディアパソン・ドール賞を受賞し、各誌で絶賛を博した。

また、2012年5月ウィーン・コンツェルトハウスでの「ベートーヴェン：弦楽四重奏曲全曲演奏会」は、フランスのMezzo TVで放送され、DVDとしてリリースされた。日本においても、クラシカ・ジャパンで完全放送され、絶賛を博した。

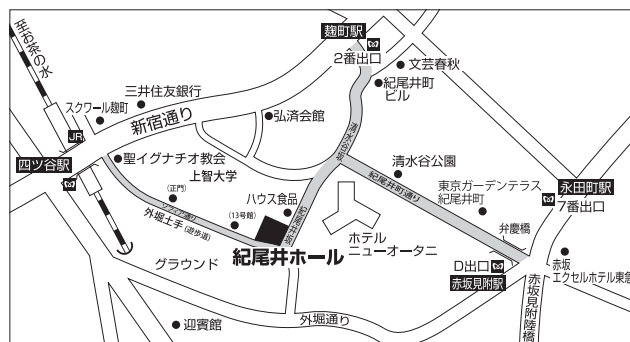
2017/18シーズンは、ロンドンのウィグモア・ホール、ケルン・フィルハーモニー、アムステルダム・ムジークヘボウ、ソウル・ロッテ・ホール、パリ・フィルハーモニー、ベルリンのピエール・ブーレーズ・ザール等に出演する。

*団体名称について原語にあわせ文中はすべて「ベルチャ四重奏団」と表記します。

紀尾井サポートシステム会員(五十音順・株式会社等表記及び敬称略)

紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方です (2018年4月1日現在)

- 【特別協賛会員】 A.ランゲ&ゾーネ(リシュモン ジャパン) / 新日鉄住金ソリューションズ / 三菱商事
- 【みやび会員】 伊藤忠商事 / 大島造船所 / KDDI / 菅原 / 住友商事 / 丸紅 / 三井住友銀行 / 三井物産 / 三菱商事 / 三菱地所 / メタルワン ほかに匿名2社
- 【ひびき会員】 岡村製作所 / 竹中工務店 / 東京都民銀行 / 日本ハム / 山下設計
- 【みどり会員】 青鬼運送 / 赤坂維新號 / 赤坂 エクセルホテル東急 / 今治造船 / ヴォートル / エーケーディ / A.ランゲ&ゾーネ(リシュモン ジャパン) / NSシンフォニー・オーケストラ / 荏原冷熱システム / 鹿島建設 / ザ・キャピトルホテル 東急 / 三協 / 清水建設 / 上智大学 / スタインウェイ・ジャパン / 西武プロパティーズ / 第一企業 / 高砂熱学工業 / 千代田商事 / ティエス・ライフ / 東芝エレクトロニクスエンジニアリング / 永田音響設計 / ニュー・オクタニ / 日活アド・エイジェンシー / ハウス食品グループ本社 / パナソニック / 福田家 / 富士ゼロックス / 松尾楽器商会 / みずほ証券 / 三井住友信託銀行 / 三井不動産 / 三菱電機ビルテクノサービス / 三菱UFJ銀行 / 明治座舞台 / ヤフー / ヤマハサウンドシステム / 有軌
- 【あおい会員】 青木陽介 / 磯部治生 / 近藤貴子 / 佐久間庸行 / 佐部いづ子 / 志立正嗣 / 清水多美子 / 清水康子 / 鈴木 亮 / 高下謙也 / 高橋義徳 / 外山雄三 / 中島 博 / 永田 穂 / 中西達郎 / 西村勉美 / 馬場宏一 / 馬場弘之 / 早川祥子 / 原田清朗 / 北條哲也 / 堀川将史 / 松本美恵 / 陸田 実 / 村上喜代次 / 村田正仁 / 村山千鶴子 / 持留宗一郎 / 八木一夫 / 八木晶子 ほかに匿名22名 計92口



- 【最寄駅】 ●四ツ谷駅 麹町口 (JR線・丸の内線・南北線) 徒歩6分 ●麹町駅 2番出口 (有楽町線) 徒歩8分 ●赤坂見附駅 D出口 (銀座線・丸の内線) 徒歩8分 ●永田町駅 7番出口 (半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

【主催】公益財団法人 新日鉄住金文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 紀尾井ホール内 TEL.03-5276-4500(代表) ホームページアドレス <http://www.kioi-hall.or.jp>